衆議院議員

斉木武志 ニュース

2019年5月暑

衆議院議員 斉木武志事務所 〒915-0893 越前市片屋町 58-11-1

タケフニュータウンビル3号

TEL.0778-43-5641 FAX.0778-43-5642

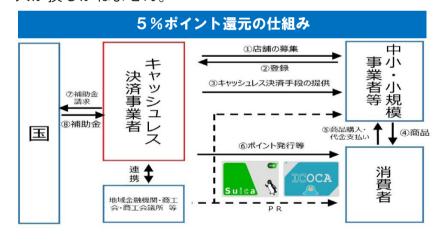
消費増税とポイント還元は課題山積。福井県民が損する可能性も!

10 月に政府が予定する消費増税とキャッシュレス決済での 5%ポイント還元制度は課題山積です。

(1)福井はキャッシュレス決済が使えない店が多い

東京では Suica などの交通系 IC カードが 1 枚あれば、出歩くのに現金は要りません。地下鉄、バス、タクシー、そしてスーパーや飲食店などほぼ全てのお店で使えるからです。しかし福井で ICOCA などの交通系 IC が使えるのはコンビニぐらい。バス、タクシーでも使えず JR 小浜線も非対応のため交通系 IC を持つ人が少なく、現金が決済の中心です。東京と福井でこれだけキャッシュレスの普及率に差がある状態でポイント還元を実施すれば、クレジットカードも持たずに福井で生活する人は恩恵を受けられずに終わります。ポイント還元の原資 4000 億円は全て我々が支払う税金です。キャッシュレスが普及していない地方で暮らす人が損しかねません。





②IT 知識の有無で格差が生まれる

交通系 IC やクレジットカードで5%のポイント還元を受け取るには、ネットやスマホのアプリにアクセスして溜まったポイントをチャージ額やキャッシュバック額に変換する作業も必要です。この変換作業をせずに失効するポイントが多いのが日本の現状です。アプリをダウンロードしてポイントをチャージ額に変換しろ、というような作業を全ての高齢者に要求するつもりなんでしょうか?そもそもスマホを持っていない方も多く、ポイントは溜まっているけどチャージされない、ポイントの使い忘れが多発することが懸念されます。

③与信力の高い高額所得者ほど優遇される

カードを使って中小の貴金属店や不動産屋で 1 億円の宝石を買ったり不動産取引をすれば、500 万円分ポイント還元されます。ブラックやプラチナといった使用限度額を一律に設定していないクレジットカードもあり、たとえ億単位の買い物であっても、カード会社からの電話確認や審査等を通れば使うことができ、ポイント還元制度の対象となることは世耕経産大臣も私との国会質疑で認めました。これでは税金を使った高額所得者の優遇施策です。与信力の高い人ほど得をする制度を税金で実施することは、国民の理解が得られません。

持ち帰り食品の軽減税率など複数税率の分かりにくさ、レジでの混乱・待ち時間の増加等も考えれば、ポイント還元と複数税率を前提とした現状の消費増税案にはわが党として反対せざるを得ません。10月に向けて福井目線で政府と議論を重ねていきます。



農林水産業と後継者を応援します!













まだ寒さの残る3月、わが党の玉木雄一郎代表と小浜・若狭を訪ねました。 福井の農林水産業を応援しようという視察です。小浜市阿納地区は大半の世 帯が若狭ふぐを売りにした民宿業を営んでいます。若手後継者も育ってきて おり、宿泊客をいかに増やすか、嶺南の他の観光資源開発も含め意見交換し ました。

若狭町では「かみなか農楽舎」を訪問。東京や大阪等から農業を志して移住してきた若者の就農を支援する、町出資の農業生産法人です。意欲的な若者で溢れていますが、国の補助金の打ち切りなど課題も。早速農水省側と協議して、次年度以降支援対象となるよう制度を改善しました。

地域生え抜きの方、また都市部からの移住・就業希望者、どちらも応援して福井の一次産業と後継者を支援していきます。

斉木武志プロフィール

1974年 5月13日生まれ

1997年 東京大学法学部政治学科 卒業

同 年 NHK入局(アナウンサー) 2009 年 第 45 回衆議院選挙当選

2017 年 第 48 回衆議院選挙当選(2 期)

役 職 国民民主党副幹事長

党福井県連代表

党エネルギー調査会副会長 党北方領土問題対策事務局長 党拉致問題対策本部事務局次長

衆議院経済産業委員会理事

裁判官訴追委員会委員

原子力問題調査特別委員会委員

地方創生特別委員会委員

居住地/ 越前市本保町

家族/ 妻、高校生1人·小学生2人、犬2匹

